

【 R6年度 慈光こども園 評価アンケート結果 】

A：そう思う B：どちらかといえばそう思う C：どちらかといえばそう思わない D：そう思わない

評価項目		A	B	C	D	無回答
保育方針・目標	保護者に園の理念と保育・教育方針や目標をわかりやすく伝えている。	44	18	1		31
	保育者が連携協力して保育に取り組んでいる。	47	15	1		31
活動内容	家庭的な温かい雰囲気での保育に努めている。	54	8	1		31
	子ども一人一人の良さや可能性を大切にしている。	53	9	1		31
	子どもが自ら考えて遊びに取り組もうとする気持ちを育てている。	51	11	1		31
	外遊びやリズム遊び等で楽しく体力をつける工夫をしている。	55	8			31
	子ども達は、園での生活を楽しんでいる。	55	8			31
心の育ち	子ども達が礼儀を身に付けられるように保育している。	49	14			31
	生き物や植物を大切にしようとする心を育てようとしている。	49	14			31
	友だちと仲良くする気持ちを育てようとしている。	55	8			31
	してはいけないことなど、ルールを守ろうとする気持ちを育てようとしている。	54	9			31
支援内容・方法	笑顔で、子どもの目線に立って話しかけている。	51	11	1		31
	子どもに温かい言葉づかいや優しい態度で接している。	52	9	1	1	31
	信頼関係を築いて、子どもの意欲や自信を育てるようにしている。	50	13			31
安全・環境整備	遊具、施設等の安全や事故防止に努めている。	53	9	1		31
	子どもが室内で安心して生活できるように、清潔している。	54	9			31
	子どもにとって、楽しんで遊べる環境をつくっている。	56	7			31
	保護者にとって親しみやすい園環境をつくっている。	54	9			31
食事	子どもが楽しく食事をする環境づくりに努めている。	52	9	1	1	31
	子どものアレルギー等健康状態に応じた食事を考えている。	56	7			31
	(あなたの) 子どもは、ランチの時間を楽しみにしている。	52	10		1	31
職員の服務	職員は職務にふさわしい言葉・態度がとれている。	52	9		2	31
情報管理・発信	連絡帳や便りでは保護者の立場を考慮して適切な内容を伝えている。	49	14			31
	文書や会話を通して、子どもや園の情報を発信している。	53	10			31
	プライバシーを侵害する情報を発信していない。	57	6			31
家庭・地域	保護者の意見や相談を聞きやすい体制を取っている。	49	13	1		31

◎その他、ご意見・ご要望等がありましたら、お書き下さい。

- ・子どもの成長を実感できています。毎日元気に登園して元気に帰って来てくれています。
⇒Ans. 子ども達の成長にはいつも驚かされます。皆が一日怪我無く事故無く、楽しく過ごせるよう努めてまいります。
- ・アンケートの食事の項目に関しては、見ている訳ではないので、分かりません。子どもに話を聞くと、玄関に置いてある給食を見ながら「これ食べたよー。」とか「食べられなかったの。」と教えてくれます。
⇒Ans. そうですね次回は質問事項を再考いたします。これからも、子ども達が楽しく食事をできるように工夫していきます。
- ・毎日あたたかい雰囲気子どもを迎えて下さり、ありがとうございます。
⇒Ans. こちらこそありがとうございます。あたたかい雰囲気が園内の隅々まで広がって、子ども達にも伝わって欲しいと思っています。
- ・未満児でも園外保育や散歩など色んな経験をさせて頂きありがたいです。また、先生方のいつも温かい言葉や笑顔に子どもも、母も元気をもらっています。
⇒Ans. 子ども達に様々な体験をしてもらい、保護者の皆様の子育ての一助になれたらと思います。ありがとうございます
- ・毎日楽しんで登園している姿を見ると、先生方によくしていただいているのだと感じています。食事も工夫をこらしたメニューで。食に偏りがあったのですが、最近ぐっと減ってきました。声かけも適切にしているのだと思います。いつも本当にありがとうございます。
⇒Ans. 登園を楽しみにしてくれてありがたいです。子ども達においしく食べてもらうために、クラスの先生や給食の調理員もみんな頑張っています
- ・冬期間、朝園長先生が交通整理をしてくださり、頭が下がります。駐車場から出る時に見通しが悪いので、とてもありがたいです
⇒Ans. 大雪の時は、園の前の道路が渋滞してしまいご迷惑をおかけしております。見通しの悪さは、ミラーの向きを調整するなど対策をとってみます。
- ・子ども達が外へ出ないよう、安全防止に迅速に取り組んでいていいと思います。一方で、途中でお迎えに行くと、親が鍵をあげ誰にも会わずに声も掛けられることなく教室まで行けてしまう事が、不審者対応という点で心配だと感じています。(何か対応しているようでしたら、教えて下さい。)
⇒Ans. 子どもの飛出し対策として柵と電子ロックは昨年急遽設置いたしました。柵の鍵掛けも保護者の皆様に出入りの時にご協力をおねがいしております。電子ロックのスイッチも初見の方には開けられないよう函の中にありますので、ふた閉めのご協力をお願い致します。また、ご来園された保護者の方にご挨拶せずにおりましたが、事務室では職員が駐車場の様子と玄関に入ってくる方をチェックしており、玄関の防犯カメラのモニターも同時に確認しております。今後は、来園の方にはお迎えの時間を除き可能な限り玄関でお声がけするようにいたします。
- ・慈光さんに通って14年目。長〜いお付き合いですが、園長先生を始め、どの先生方も優しく接して頂き、心から感謝します。また、卒園した子ども達の事もずっと覚えて頂き、嬉しく思います。前園長先生もとてもすごいと思います。ありがとうございます。
⇒Ans. 深〜い御縁を感じ、感謝しております。先代の園長を見習って、我々職員も子ども達や保護者の皆様の卒園後の成長を、ずっと気にかけてまいります。
- ・わくわくフェスティバルでの花火大会の事です。小学校4年生の男の子達が遊具を独占していて、園児が使えなく、注意をさせて頂きました。来る事は禁止しなくて良いのですが、遊具は園児優先でお願いしたいです。我が家の小学生にも注意してあります。
⇒Ans. わくわくフェスティバル中の子どもの園庭利用が毎年課題となっております。危険回避のためにも保護者は子ども達と一緒にいていただき、遊具は譲り合い、各自片付けもしっかりして頂けるよう、来年からはご協力と呼びかけて参ります。
- ・雪が多い時、出来れば雪の除雪をもう少ししてもらいたいです。1階ホール側の駐車場から玄関までのところが歩道も埋もれていて、かなり車道にはみ出して歩いて歩くのが危なっかしいです。
⇒Ans. 申し訳ございませんでした。来シーズンは注意して、業者にも伝えて、しっかり除雪して参ります。
- ・毎月のおたより楽しく読ませて頂いています。作品もかわいく凝ったものを作って下さり、ありがとうございます。娘が「保育園楽しかった!」とよく言っています。
⇒Ans. ありがとうございます。おたよりは様々なエピソードをお伝え出来るように努めます。作品は子ども達もお家の方々も喜んでもらえるものを楽しみながら作ってまいります。
- ・プール参観に行った時、最後にシャワーをして上がるという所で「トイレに行きたい」となりました。裸の状態で「じゃあ行って来て」となり…ホールでは他のクラスの保護者も多数おり、裸のままトイレに行かせることがとても嫌で、あわてて抱きかかえて、あまり見られないようにトイレに連れて行きました。普段は仕方ないと思いますが、保育者以外の大人がいる時には気にしてもらいたいな…と思いました。
⇒Ans. 配慮が足りず申し訳ございません。今年度のプール活動から、保護者の視線を考えて、お着換え、トイレの動線を変更いたしました。また、未満児のプール参観は中止いたしました。
- ・お着替え袋の中に、常に3着ずつ着替えを入れておくようにということだったのですが、3着着替えてくる事はなく…冬だと厚さもあって、お着替え袋の中もパンパンになりますし、3着準備は割と大変なので、その子によるとは思いますが、2着でいいんじゃないかな…と思いました。着替えが足りなくて購入したのに結局一度も着用しなかった…ということも今まであったので。

⇒Ans. 確かに、夏物は3着は使うのですが、冬物は2着でいいと思いました。次の秋冬のお着換えはは2着にいたします。

- ・匿名でよいアンケートは、玄関等にアンケート入れを設置して、用紙を入れる方法にした方がアンケートを書きやすいと思いました。

⇒Ans. 匿名用の投書箱を玄関正面に設置いたしました。よりよい園となるために忌憚のないご意見をお寄せください。

- ・いつも温かく見守り、ご指導くださりありがとうございます。これからも体験的活動（畑・田作業・プール・ネージュ・校外学習等）を可能な限り続けていただけるとありがたいです。

⇒Ans. ありがとうございます。様々な体験を今後も続けながら、子ども達がわくわくできる事を模索して参ります。

- ・面談の時にも担任の先生には伝えましたが、服が一着なくなりました。私達も再度名前つけや持ち物の確認を見直していきたいと思いますが、園の方でも年中にもなると、本人に任せる所もあるかと思いますが、今一度子ども本人への声掛けや持ち物の確認の方をお願いしたいと思います。

⇒Ans. 大切な服を紛失してしまい申し訳ございません。学年があがると子ども達に任せる事が多くなりますが、その場合も職員がチェックするよう配慮致します。

- ・たくさんの園児がいる中で、一人一人に気をかけながら、園での様子を連絡帳やおたよりで教えていただき助かっています。

⇒Ans. 一人一人それぞれの発達段階や個性等を把握しながら、保護者の皆様と連携して、その子の成長を見守って行きたいと思います。宜しくお願い致します

- ・礼儀の面で帰り（行きもたまに）あいさつができていない事があり、園でも大切さを今後も伝えていただくとありがたいです。

⇒Ans. 恒常的に子ども達に「挨拶」と「返事」の大切さを伝えておりますが、受動的メディア時間の長時間低年齢化の影響もあり、年々応答的コミュニケーションが難しくなっている気がします。今後、園では挨拶・返事だけでなく小学校接続に向けて対話的な活動を増やしてまいります。ご家庭でもメディアコントロールと挨拶のご指導を宜しくお願い致します。

- ・クラス以外の先生とお話することがあり、お友達感覚で話す方がいて、不快に感じたことがあった。また、冷めた態度をとる方もいて、なれなれしすぎず、あいさつ等は気持ちよく返してくれるといいなと感じている。（若い先生でした。）

⇒Ans. 不快な思いをさせてしまい申し訳ございません。職員個人の資質や感情に左右されない職務として適切な言葉づかいを指導し、同時に保育における質の向上にもつなげて参ります。

- ・園全体（5歳児だけではなく）の親子ピクニックに一度でも参加したかった。（上の子の時もできなくて残念だった）

⇒Ans. 今年から3, 4, 5才児それぞれの親子遠足を開催いたしました。これまでの園全体でバス4台チャーターして親子遠足をした時の反省として、結局普段からの仲のいいグループが集まり、保護者同士の新たな交流が生まれなかった事があり、今回のようにクラス毎の開催とさせて頂きました。

- ・今年度の担任、副担任にとっても伸ばしていただいたと感じている。この保育感のまま、年長児最後の一年の締めくくりをしてほしいので、同じ目線の方に担任してほしい。せめて副任でついてほしい。

⇒Ans. 人事の考え方として、一人は持ち上がり、一人は同じ学年を再任とする事が基本となっておりますが、産休や諸事情によって定期的に配置できない場合が多々あります。その場合も引継ぎと普段の情報共有でスムーズに新年度に移行できるように努力しています。但し、子ども達、保護者、職員間の信頼感の醸成期間がどうしても必要となります。ご理解と御協力をお願い致します。（職員によって保育観の違いがあるのは、様々な園でキャリアを積んで来た先生方が多いのでやむを得ないところもありますが、慈光としての理念と保育観が、職員に伝えきれていない園としての責任もあります。申し訳ございません）

- ・全く関わりのない他クラスの先生が、連れていた子に対して「この子ちょっと変わっているんですねー」と言って来て、自分の子が言われたらと思うとソツとした。

⇒Ans. 誠に申し訳ございませんでした。そのような話をしていた事実を確認いたしました。本人には言葉に気を付けるように指導し、同時に職員全員普段からの会話に十分注意し、職業人としての自覚と、人権尊重の意識を伝えました。これからこのような事が無いよう、全職員に継続的に指導して参ります。

- ・出来ればもっと園での遊んでいる時や、食事中などごく普通の写真など、1年通してあればと思います。

⇒Ans. 了解いたしました。今年から連絡帳がアプリに移行して、写真を配信できるようになりました。プール活動時など制限がある場合をのぞき活動の様子をできるだけお伝えして参ります。宜しくお願い致します。

- ・給食の工夫が素晴らしく、行事に合わせた内容やかわいいデコレーション等、親として感謝が付きません。

⇒Ans. ありがとうございます。たしかに我が園の給食は素晴らしいです。味、見た目だけでなくアレルギー対応も、職員全員細心の注意を払っております。

- ・担任の先生方には、とても良くして頂き子ども達も楽しんでいると思います。小さな事にも相談にのって頂きました。

⇒Ans. 担任もそれぞれ頑張っております。どんな小さな事でもご相談下さい。

- ・保育士が保護者に、その保護者のお子さんではない子のことを「この子ちょっとおかしいんですね」と言われたと聞いたことがあります。もし4月から自分の子の担任になるかもしれないと思うと少し心配です。

⇒Ans. 誠に申し訳ございません。大変な失言をいたしました。本人には十分注意致しましたが、今後園内でそのような発言が無いよう職員間で注意し合う仕組みを作ってまいります。

- 自分も人手不足で低賃金と言われる仕事をしています、心に余裕がなくなると笑顔もなくなり、言い方もキツクになってしまいがちなので、気持ちは分かるんです。もう少し待遇がよくなるといいですね。いつも気にかけて沢山の子供達を見るのは、すごく大変なのに感謝しかないです。クラスの先生には不満もまったくありません。ありがとうございます。

⇒Ans. 保育業界は人手不足で低賃金と言われておりますが、現在慈光こども園は「働きやすい職場」に改善努力し、国の基準以上の十分な職員を配置しております。しかしながら、笑顔が亡くなり、言い方等がキツクなって、不適切な発言もあったかと思えます。誠に申し訳ございませんでした。今後も職員の賃金改善と職場環境の向上をすすめてまいります。

- 来年度の発表会では、子供達の興味や関心のあるもの、子供達が自らやりたい！という気持ちを大切にしてほしい。

⇒Ans. ご意見ありがとうございます。発表会では、子供達が自らやりたいという気持ちを大切にしつつ、子供達にとっての成長につながることに取り組んで参ります。これはとても難しい事ではありますが、年長児さんは、慈光の伝統として「和太鼓」、「ハンドベル」、そしてお釈迦様の劇「おさとのひ」に挑戦しています。どれも、子供達は積極的に取り組み、礼儀や興味を深める良い研鑽の場となっております。ご理解と御協力を心よりお願い申し上げます。

- 成道会、発表会の劇は、子供達が“すすんで“やっていたのでしょうか？毎年同じ内容（工夫はしていましたが）でしたので、子供達がすすんでやれるような内容でも良いかと思いました。セリフを間違えないよう必死になっていて、楽しめているのかな？と感じる事もありました。

⇒Ans. 慈光の創立以来おこなってきた成道会発表会の「成道会」はお釈迦様の「おさとり」のことで、この園の創設者からの思いがこの劇には込められています。毎年工夫をしながら、子供達の協同性を育みつつ、子供達が真剣に覚えたセリフのひとつひとつが、最後のちかいの言葉につながり、それらは教育の枠組みを超えて、子供達がこれから長い人生を生きて行く指針として役立つと信じております。ご理解と御協力をお願いします。